

デモグラフィック

No. 302 民主主義学生同盟
市大支部機関紙

昨日の中執で JIC・LIC を先頭にした学友の力により 9.25 定例学生大会の開催決定を勝ち取る!

昨日の中執で、JIC、LIC を先頭にした学友の力により、9.25 定例学生大会の開催決定を勝ち取る。

昨日中執で、9月25日定例学生大会の開催が決定された。我々の提起した9月定例学生大会は、多くの学友に支持され、特に、JICでは、選管委員会で決定され、同クラスで、36名の学生大会開催要求署名が集められた。又、LICでは、クラス討論の結果、学生大会の開催要求が確認された。そのようなクラスを背景に、JICの代表が、学生大会の開催を要求した所、それが可決され、9月25日定例学生大会開催と決定されたのである。

6.28の社会学同の私的ストと警官立ち入りをめくり、二十数クラスで、クラス決議があげられた事は、記憶に新しい。あのような、クラスを基にした運動こそ、真に統一された運動の担い手たりうる事が、今再び確認されるであらう。クラスの力こそ自治会運動の中身である。

9.25 定例学生大会の意義は、これだ!

定例学生大会のオIの意義は、10.21国際反戦統一行動を、教養ストで斗争意志統一を勝ち取る事である。この秋の斗争の頂点たる10.21斗争の意義は、①パトナム反戦斗争勝利をめざし、米国に北爆即時全面停止、米軍撤退を迫る事であり、②安保放棄、非武装中立をめざす世論を、政府独白につまづける事であり、③沖縄返還要求と、④侵略と反動をつまづける所蔵内閣打倒の斗争を邁進させる事である。

定例学生大会のオIの意義は、政府独占の側からの、ナショナリズム攻勢或いは、戦后民主主義の否定等に対する、イデオロギー斗争としてある所の「月大争奪」を成功させるべく意志統一する事である。

定例学生大会のオIの意義は、学生大会を大衆的に成功させて行く中で、自治会機能を回復させ、市大自治会の大衆的、民主的再生を勝ち取る事である。特殊、中執がその機能をマヒさせている現在、この意義は重大である。

各クラスは、JIC、LIC につづき、学生大会の意義を確認し、学生大会に参加決議をあげよう!

全学友諸君、

かかる意義をもつ学生大会を、各クラスでの集中した討議、クラスぐるみでの学生大会参加、等がなければ、何らその意義を全うしないのは、自明である。各クラスの任務は、すでに明らかにされている。まず学生大会の意義が何かを、クラス全体で確認し、さらに、学生大会参加のクラス決議をあげる事、或いは、学生大会参加署名を、クラスで集めて行く事である。この事を通じて、始めて、学生大会の實質的成功を勝ち取る事ができるであらう。

10.21 大学の成功に向けクラスで学生大会の意義を確認しよう